

令和7年度 川越大学間連携講座 東京国際大学共催事業

理学療法士の活動と、 中高年・子どもに多い 疾患や外傷について



日時 12月6日(土)
10時～11時30分 ※全1回講座

会場 東京国際大学
川越第1キャンパス
(川越市的場北 1-13-1)

受講料 500円
(保険料・印刷費など実費)
※当日受付にてお支払いください。なお、お支払い済の受講料は原則返金いたしません。



電子申請はこちら 

お申込み:

令和7年11月3日(月)までに、電子申請又はFAX(裏面使用)で受け付けます。

*受講決定の連絡は、締切後11月21日(金)頃までに、Eメールで送付する予定です。

定員: 60人(定員を超えた場合は抽選)

対象: どなたでも

問い合わせ: 川越市文化スポーツ部文化芸術振興課 生涯学習推進担当

電話: 049-224-6157 FAX: 049-224-8712

E-mail: bunkashinko★city.kawagoe.lg.jp (@部分を★と表示しています)

URL: <https://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

講座概要

本講座では、まず理学療法士(PT)の役割や活動内容について紹介します。PTは病院での患者さんのリハビリを行うだけでなく、スポーツ選手とのかかわりで、現場での様々な活動も行っています。その後、中高年層に多くみられる疾患や、小・中・高校生に多いけがについて概説し、その予防法や疾患に対する運動療法について、わかりやすく解説します。

日程・テーマ・講師

	日程	テーマ	講師
1	12月6日	理学療法士の活動と、中高年・子どもに多い疾患や外傷について	生田 太(いくた ふとし) 東京国際大学医療健康学部教授



【講師プロフィール】

東京国際大学 医療健康学部 教授。
信州大学卒、広島国際大学大学院 博士後期課程修了。医療工学博士。
専門は運動器理学療法。特に膝関節について様々なアプローチを用いて研究をしている。
日本運動器科学会最優秀賞、日本整形外科超音波学会奨励論文賞など受賞。



川越市は、「SDGs日本モデル」宣言に賛同しています。
また、埼玉県SDGs官民連携プラットフォームに入会しています。

川越大学間連携講座とは

「もっと勉強したい」「大学の授業を受けてみたい」という市民の皆さまの生涯学習への意欲を応援するために、川越市では市内にある4大学(東洋大学、東京国際大学、東邦音楽大学、尚美学園大学)及び女子栄養大学と連携して「川越大学間連携講座」を開催しています。

川越市文化芸術振興課 生涯学習推進担当宛
FAX 049-224-8712

FAX送信票

川越大学間連携講座東京国際大学共催事業に申し込みます。

ふりがな 氏名	
年齢(任意)	
住所	〒
電話番号	
メールアドレス(任意)	@

・各項目ともお間違えにならないように記載してください。